

部局名	生涯学習部	所属名	文化・スポーツ課	所属長名	頭司 孝弘	電 話	481-0305
-----	-------	-----	----------	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	4182		事務事業名称	市民会館リニューアル整備事業					短縮コード	経常		臨時	4182
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	09	文化施設運営費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		八千代市市民会館の設置及び管理に関する条例 八千代市市民会館リニューアル整備計画 建築物の耐震改修の促進に関する法律							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
老朽化した市民会館の耐震補強及び大規模改修工事を行うことによって、来館者が安心かつ快適に利用できる施設として再整備を図るための事業。 平成21年度 市民会館あり方検討委員会・整備計画・基本設計 平成22年度 実施設計 平成23年度・平成24年度 工事・工事監理 平成25年度 リニューアルオープン													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱（章）	02	第2章教育文化都市をめざして						
既存施設の長寿命化を図るため、耐震補強及び大規模改修工事を行い、高度で多様な舞台芸術に十分に対応できる機能を充実させる。この傾向は今後も継続していくものと思われる。					大項目（節）	03	第3節文化						
					中 項 目	01	1. 市民文化						
					小 項 目	02	(2)文化芸術施設の整備・充実						
					細 項 目	99	文化芸術施設の整備・充実(細項目なし)						
				実施計画の計画事業	2028	市民会館リニューアル整備事業							
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	八千代市市民会館							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成23年度に実際に行ったこと： 耐震補強及び大規模改修工事 工事 工事監理							
	※平成24年度に計画していること： 耐震補強及び大規模改修工事 工事 工事監理							
意図 （何を狙っているのか）	既存施設の有効活用を図るため大幅な機能向上が見込まれる。大規模な模様替え等のリニューアル及び市民会館の来館者が安心かつ快適に利用できる施設として再整備を図る。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	22年度	23年度		24年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	整備施設（市民会館）数	箇所	1	1	1	1	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	実施業務（実施設計・工事・工事監理）数	業務	1	2	2	2	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	達成率（実施業務数／計画業務数）	%	100	100	100	100	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード		4182	事務事業名称	市民会館リニューアル整備事業			所属名	文化・スポーツ課
			単位	2 2 年度	2 3 年度		2 4 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円	36, 200	191, 600	124, 800	1, 698, 700	
		一般財源	千円	2, 973	15, 639	10, 251	166, 444	
		その他	千円					
	主な事業費の内訳			実施設計業務委託料 39, 165千円	委託料 4, 707千円 工事請負費 202, 532千円	委託料 1, 313千円 工事請負費 133, 739千円	委託料 42, 357千円 工事請負費 1, 822, 787千円	
	人件費 (B)			千円	10, 282. 2	14, 357. 9	14, 357. 9	
トータルコスト (A) + (B)			千円	49, 455. 2	221, 596. 9	149, 408. 9	1, 882, 057. 9	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由					
目的 妥当 性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている	市民会館の耐震補強及び大規模改修工事を行うことによって、高度で多様な舞台芸術に十分対応できる機能を充実させるとともに、新たにリハーサル室や音楽練習室を設置するなど、市民ニーズに応えた施設の確保、また、高齢者や障害者だけでなく全ての利用者にとって利用しやすい施設となることを目指しているので、「文化・芸術施設の整備・充実」という施策に結びついていると考えられるため。					
			☐ 結び付くが見直しの余地がある						
			☐ 結びつきが弱い・ない						
			☐ 評価対象外事項						
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	市民会館は、平成２４年度中に工事を完了し、平成２５年度からリニューアルオープンを予定しているため。					
			☒ 達成していない						
			☐ 評価対象外事項						
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	公の施設である市民会館の整備事業のため。					
			☒ 可能性はない						
			☐ 評価対象外事項						
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい	平成２４年度までの施設整備事業であるため。					
			☐ 見直す必要がある						
☐ 評価対象外事項									
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－２、３を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある	本事業の実施にあたっては、平成２１年度に市民会館あり方検討委員会を開催し、市民・利用団体・学識経験者・指定管理者の意見を伺い、提言をいただいている。これを受け、市としてリニューアル整備計画を策定しているので、市職員以外の外部の意見も反映した、文化芸術の発展に資する事業内容となっており、かつリニューアルオープンに至るまでの事業の実施方法も適切であると考えているため。					
			☐ 効率性向上の可能性はある						
			☐ 両方可能性はある						
			☒ 可能性がない						
		⑤－２ 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	☐ 民間委託等						
			☐ 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用						
			☐ ＩＴ化等の業務プロセスの見直し						
			☐ 受益者負担の見直し						
			☐ 類似事業との統合・役割見直し	類似 事務 事業 名称	１		実施主体 （所管部署）		
			☐ 上記以外の方法		２		実施主体 （所管部署）		
			⑤－３ 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）	☐ ある					
	☐ ない								

